



平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年6月30日

上場会社名 久光製薬株式会社

上場取引所 東大名福

コード番号 4530 URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中富 博隆

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR室長

(氏名) 高尾 信一郎

TEL 03-5293-1714

四半期報告書提出予定日 平成22年7月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	32,869	8.4	6,682	△6.6	7,464	1.0	6,085	38.4
22年2月期第1四半期	30,328	—	7,151	—	7,388	—	4,396	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	70.21	—
22年2月期第1四半期	50.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
23年2月期第1四半期	191,295	—	134,323	69.7	—	—	1,538.73	
22年2月期	193,551	—	130,976	67.2	—	—	1,500.92	

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 133,363百万円 22年2月期 130,087百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	34.00	—	34.00	68.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	71,900	11.0	14,700	△5.7	17,100	6.4	11,600	21.2	133.84
通期	144,000	10.9	27,500	△3.8	32,500	4.1	20,200	9.6	233.06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期第1四半期 95,164,895株 22年2月期 95,164,895株

② 期末自己株式数 23年2月期第1四半期 8,493,658株 22年2月期 8,493,446株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 23年2月期第1四半期 86,671,264株 22年2月期第1四半期 87,672,479株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 売上高

当第1四半期までの売上高は328億6千9百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

医療用医薬品事業については、主力製品のケトプロフェン含有経皮吸収パッチ剤「モーラステープL®40mg」(前年同四半期比19.9%増)が好調に推移し、また昨年買収したノーベンファーマシューティカルズ社(以下、ノーベン社)の売上も寄与しました。

一般用医薬品事業については、国内市場においては、依然として厳しい販売競争が続いており、主力商品が前年同四半期を下回る結果となっています。

このような結果、「医薬品及び関連製品事業」の売上高は前年同期比7.5%増となりました。

(2) 利益

当第1四半期までの営業利益は66億8千2百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

ノーベン社を連結子会社に加えたことにより、売上原価が114億4千万円(前年同期比16.7%増)となりました。また、ノーベン社取得に伴い発生したのれん償却費などにより、販売費及び一般管理費が147億4千6百万円(前年同期比10.3%増)となり、減益となりました。

なお、当第1四半期までの研究開発費は、27億2千5百万円(前年同期比30.2%増)となりました。

当第1四半期までの経常利益は74億6千4百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

当第1四半期までの四半期利益は60億8千5百万円(前年同期比38.4%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産

当第1四半期末の総資産は前連結会計年度末と比較して22億5千5百万円減少し、1,912億9千5百万円となりました。これは受取手形及び売掛金(56億3千1百万円減)などによるものです。

(2) 負債

当第1四半期末の負債合計は前連結会計年度末と比較して56億2百万円減少し、569億7千1百万円となりました。これは支払手形及び買掛金(21億5千7百万円減)や短期借入金(20億5百万円減)などによるものです。

(3) 純資産

当第1四半期末の純資産合計は前連結会計年度末と比較して33億4千7百万円増加し、1,343億2千3百万円となりました。これは、利益剰余金(31億3千6百万円増)などによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

前回発表時(平成22年4月8日)の予想を変更していません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっています。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められない場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっています。

④ 税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,191	26,935
受取手形及び売掛金	36,692	42,324
有価証券	2,791	—
商品及び製品	7,636	7,279
仕掛品	479	481
原材料及び貯蔵品	4,486	4,511
その他	5,405	4,835
貸倒引当金	△240	△267
流動資産合計	85,444	86,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,752	20,082
その他(純額)	26,049	26,135
有形固定資産合計	45,802	46,218
無形固定資産		
のれん	7,775	7,902
その他	7,748	7,853
無形固定資産合計	15,523	15,756
投資その他の資産		
投資有価証券	31,100	31,979
その他	13,564	13,636
貸倒引当金	△140	△140
投資その他の資産合計	44,524	45,475
固定資産合計	105,851	107,450
資産合計	191,295	193,551

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,511	14,669
短期借入金	8,478	10,484
未払法人税等	4,037	4,878
返品調整引当金	183	237
賞与引当金	493	1,381
その他	11,210	11,173
流動負債合計	36,915	42,825
固定負債		
長期借入金	8,097	8,142
退職給付引当金	4,785	4,716
役員退職慰労引当金	1,181	1,174
その他	5,992	5,715
固定負債合計	20,056	19,749
負債合計	56,971	62,574
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	8,396	8,396
利益剰余金	135,435	132,298
自己株式	△18,522	△18,521
株主資本合計	133,783	130,647
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△849	△780
土地再評価差額金	3,189	3,188
為替換算調整勘定	△2,759	△2,968
評価・換算差額等合計	△419	△560
少数株主持分	960	889
純資産合計	134,323	130,976
負債純資産合計	191,295	193,551

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	30,328	32,869
売上原価	9,803	11,440
売上総利益	20,525	21,428
販売費及び一般管理費	13,373	14,746
営業利益	7,151	6,682
営業外収益		
受取利息	33	11
受取配当金	26	22
受取ロイヤリティー	79	38
持分法による投資利益	—	669
その他	124	98
営業外収益合計	263	840
営業外費用		
支払利息	5	36
売上債権売却損	7	5
その他	13	16
営業外費用合計	26	58
経常利益	7,388	7,464
特別利益		
国庫補助金	310	18
販売権許諾料	—	3,000
その他	23	48
特別利益合計	333	3,066
特別損失		
固定資産処分損	—	21
固定資産圧縮損	294	9
その他	52	—
特別損失合計	347	31
税金等調整前四半期純利益	7,374	10,499
法人税等	2,942	4,347
少数株主利益	35	66
四半期純利益	4,396	6,085

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,374	10,499
減価償却費	1,040	1,535
退職給付引当金の増減額(△は減少)	40	66
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14	△27
受取利息及び受取配当金	△59	△33
支払利息	5	36
為替差損益(△は益)	0	△7
持分法による投資損益(△は益)	△25	△669
売上債権の増減額(△は増加)	△1,864	5,633
たな卸資産の増減額(△は増加)	△444	△314
仕入債務の増減額(△は減少)	△577	△2,160
その他	999	321
小計	6,475	14,881
利息及び配当金の受取額	70	1,673
利息の支払額	△5	△8
法人税等の支払額	△8,728	△5,078
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,187	11,467
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,433	△2,533
有価証券の取得による支出	△2,702	—
有価証券の売却及び償還による収入	3,027	—
投資有価証券の取得による支出	△362	△96
その他	△1,576	205
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,047	△2,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	400
短期借入金の返済による支出	—	△2,400
長期借入金の返済による支出	△28	△47
少数株主への配当金の支払額	△28	△3
自己株式の取得による支出	△2,902	△0
配当金の支払額	△2,711	△2,852
その他	△5	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,676	△4,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	91
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,848	4,204
現金及び現金同等物の期首残高	33,356	26,232
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,508	30,436

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

当社及び連結子会社の事業区分は、製品の種類、性質等の類似性を考慮し、「医薬品及び関連製品事業」、「有線テレビ放送事業」及びこれらに属さない「その他の事業」に分類しています。全セグメントの売上高の合計、営業利益の金額の合計額に占める「医薬品及び関連製品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

当社及び連結子会社の事業区分は、製品の種類、性質等の類似性を考慮し、「医薬品及び関連製品事業」、「有線テレビ放送事業」及びこれらに属さない「その他の事業」に分類しています。全セグメントの売上高の合計、営業利益の金額の合計額に占める「医薬品及び関連製品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める本国の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	29,437	2,526	906	32,869	—	32,869
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	216	—	21	237	(237)	—
計	29,653	2,526	927	33,107	(237)	32,869
営業利益又は営業損失(△)	7,500	△906	34	6,628	53	6,682

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) その他の地域……ブラジル、ベトナム、インドネシア等

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	2,526	1,289	3,816
II 連結売上高(百万円)	—	—	32,869
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.7	3.9	11.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) その他の地域……ブラジル、ベトナム、インドネシア等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。